

★市立半田病院と常滑市民病院 2025年4月経営統合(地方独立行政法人) を発表！ *市立半田病院は移転新病院を同時開院

すでに決定されて「常滑市・半田市医療提供体制等協議会」で具体的な経営統合に向けた作業が進められています。統合会議の承認により、2月16日に経営統合の協定書締結「調印式」が行われました。

2021年(令和3年)2月17日(水曜日)

半田と常滑市病院統合
「25年4月」両市発表

半田、常滑の両市は、1月10日(5年)4月を目標に市立半田病院と常滑市民病院を統合し、地方独立行政法人として運営すると発表した。半田市は、半田病院を常滑市民病院から東に3.5kmの半田運動公園付近に移転させ、経営統合を同じ時期に開院する意向を示した。

半田病院が常滑市民病院の近くに移転するにあたり、両市は両病院が利益を奪い合い、共倒れしないよう診療分野や経営統合を協議。19年1月に改めて経営統合に同意し、その後、は時期や条件などを詰めてきた。

☆会議で出された資料では、

時期	2年度			3年度			4年度			5年度			6年度			7年度		
	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7		
病院建設	都市計画事業期間(事業完了まで統合不可)												開院					
	都市計画事業決定			都市計画事業認可			用地取得・諸手続			造成			建設工事等					
統合準備	(仮)統合準備室						統合準備室(任意団体=事実上の協議会)						統合					
	統合準備室の立ち上げ 事前調査・調整						財務会計・人事・目標評価・運営組織体制等の検討						各会議の準備・開催・運営					

その中で、新病院の建設には、都市計画事業の認可が必要なこと、事業を完了する令和6年度までは統合できないことが明確になってまいりました。そこで、経営統合部会としては、「統合の時期は令和7年4月1日とする」ことで合意いたしました。

「地域医療圏をけん引する新しいモデルを示せるよう準備したい」と意欲を見せ、常滑市の伊藤辰矢市長は「(両病院の課題)医師不足の解消につながれば」と期待した。西市の伊藤市長は「(両病院の移転)の人事交流も進めてい

新病院(市立半田病院)の建設には、「都市計画事業」の許可承認で令和6年(2024年)までは統合できないと説明しています。

また、「名指し指定病院」として追加指定された『常滑市民病院』の病棟機能変更は、すでに進められていること(急性期44床を回復期44床へ機能転換)が明らかにされています。

また、市民説明会を2月以降行う事、職員説明や病院へのアクセスの整備計画の検討を表明しています！

常滑市民病院 病棟機能の一部変更について

令和2年10月から、急性期病棟(1病棟:44床)を回復期リハビリ病棟へ変更しました。

【従来】(令和2年9月以前)

西病棟		東病棟	
6階 (リハビリセンター)	一般病棟: 41床 (回復期リハビリ)	一般病棟: 41床 (回復期リハビリ)	一般病棟: 41床 (回復期リハビリ)
5階	一般病棟: 43床 (急性期一般1)	一般病棟: 42床 (急性期一般1)	一般病棟: 42床 (急性期一般1)
4階	一般病棟: 44床 (急性期一般1)	一般病棟: 45床 (地域包括ケア1)	一般病棟: 45床 (地域包括ケア1)
3階	一般病棟: 50床 ・急性期一般1: 45床 ・ICU: 5床 感染症病棟: 2床 (特定感染症病棟)	(手術室)	(手術室)

※回復期リハビリ病棟は、届出時は低い基準である「回復期リハビリ5」からスタートします。届出後6か月間の実績(自宅復帰率や治療成績)が一定以上である場合、上位の基準である「回復期リハビリ1」となり、入院単価が高くなります。

【変更後】(令和2年10月以降)

西病棟		東病棟	
6階 (リハビリセンター)	一般病棟: 41床 (回復期リハビリ)	一般病棟: 41床 (回復期リハビリ)	一般病棟: 41床 (回復期リハビリ)
5階	一般病棟: 43床 (急性期一般1)	一般病棟: 42床 (急性期一般1)	一般病棟: 42床 (急性期一般1)
4階	一般病棟: 44床 (回復期リハビリ5)	一般病棟: 45床 (地域包括ケア1)	一般病棟: 45床 (地域包括ケア1)
3階	一般病棟: 50床 ・急性期一般1: 45床 ・ICU: 5床 感染症病棟: 2床 (特定感染症病棟)	(手術室)	(手術室)

267 許可病床数 267

(病床数の内訳)

265	265
174	・急性期一般1 130
5	・ICU 5
45	・地域包括ケア1 45
41	・回復期リハビリ1 41
44	・回復期リハビリ5 → 44
2	・感染症病床 2

(▲44床) (+44床)

急性期病棟1病棟44床、左の図の中の空色の西病棟4階を、回復期リハビリテーション病棟、右の図のオレンジ色に変更しました。

回復期リハビリテーション病棟は既に、東病棟6階にあり、これは回復期リハビリの最高の入院基準1を取得していますが、今回変更した病棟は、低い基準5から開始して、半年間の実績を重ね、この令和3年1月から基準1を取得致しました。